

平成25年度 事業報告

I. 学園の状況

1. 設置する学校の主な活動

大学の学部・大学院研究科においては、平成25年4月に生命健康科学研究科生命医科学専攻博士後期課程を設置し、26年4月には工学研究科創造エネルギー理工学専攻修士課程、生命健康科学研究科リハビリテーション学専攻修士課程、工学部にロボット理工学科を設置しました。その結果ワンキャンパスで7学部30学科2専攻6研究科17専攻の体制となりました。

また学部の入学定員については、新設の工学部ロボット理工学科の入学定員80名に加え、応用生物学部食品栄養科学科で40名の入学定員増を実施しました。

次に教育面では、学部教育改革の一環として経営情報学部、国際関係学部の組織体制の整備充実に向けた動きを加速させるとともに、大学院においては「教育研究後継者養成特別プログラム」の新設を、また併設の高等学校においては高大連携を強化するための新たな入試制度を導入しました。外部資金の獲得においても、文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」に応募し、「春日井市における世代間交流による地域活性化・学生共育事業」が採択されました。（事業総額200百万円、期間5年）

研究面では、経済産業省の国家プロジェクトとして採択された「高温超伝導直流送電システムの実証研究」が具体的に動き出しました。また文部科学省より中部高等学術研究所国際GISセンターが「問題複合体を対象とするデジタルアース共同利用・共同研究拠点」として認定され、さらに科学技術振興機構（JST）25年度研究成果最適展開支援事業（A-STEP）「フィージビリティスタディ（FS）ステージ探索タイプ」において、7件が採択され、件数において全国の私立大学で1位となるなど、本学は着実に教育・研究面でのプレゼンスを高めてきております。

2. 学園収支の概要

学園全体の学生・生徒在籍者数は、13,267名（前年度比159名の増加）となりました。大学で179名の増加、その他の設置校で20名の減少です。この結果、主たる収入である学生生徒等納付金は15,132百万円（前年度比343百万円の増加）となりました。また、寄付金は490百万円（前年度比153百万円の増加）、補助金は2,475百万円（前年度比15百万円の増加）、雑収入は828百万円（前年度比6百万円の増加）となり、手数料は504百万円（前年度比10百万円の減少）、資産売却差額は3百万円（前年度比409百万円の減少）、事業収入は799百万円（前年度比88百万円の減少）となりました。その結果、帰属収入の合計は20,342百万円（前年度比25百万円の増加）となりました。

一方支出面では、人件費は11,419百万円（前年度比33百万円の減少）、教育研究経費は6,291百万円（前年度比129百万円の増加）、管理経費は1,652百万円（前年度比56百万円の増加）となりました。その結果、消費支出の合計は19,649百万円（前年度比202百万円の増加）となりました。また、期中の施設・設備関係支出は2,128百万円（前年度比271百万円の減少）となりました。

上記の通り、帰属収入は横這いで推移しましたが、設備・備品や光熱水費の経費支出が増加したこと、15号館や鶴舞北校舎の取り壊しに伴う資産処分差額が増加したことから、消費支出は増加しました。その結果、帰属収支差額は前年度比177百万円減の693百万円となりましたが、24年度に続き連続して収入超過を達成することができました。

3. 当期に行った主な事業

【大 学】

- ◎ 学部教育改革の一環として経営情報学部・国際関係学部など人文社会系学部の組織体制の整備充実に向けた動きを加速させた。
- ◎ 工学部において創造理工学実験教育科を開設し、従来工学基礎教室で行なっていた実験教育を工学部の全学生を対象とした必須科目とするよう改めた。
- ◎ ディプロマ活動の推進においては、4年間一貫のキャリア教育の充実と3つの戦略目標（100%卒業、100%就職、卒業後の活動評価の実施）に向けて策定した「学科別工程表」に基づく取組みを進め、就職率の向上に繋げた。
- ◎ アドミッション活動の推進においては、入学生の安定的確保を継続していくために、新たにインターネット出願による募集を開始した。
- ◎ 学生生活基盤の整備充実においては、春日井商工会議所との協定に基づき「地域地活による人材育成プログラム・報酬型インターンシップの推進」を具体化した。
- ◎ 大学院においては、成績優秀者を積極的に本学大学院に進学させて、本学の教育研究の後継者に育成する「教育研究後継者養成特別プログラム」を新設し、27年度入学生から適用することとした。
- ◎ 国際的な視野を持つ人材の育成をどう推進するかについての戦略とその具体化を図るために「国際交流戦略室」を設置し、活動した結果を冊子『国際交流戦略室活動報告書 2013』としてまとめ、全学に周知した。
- ◎ 文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」に応募し、下記の事業内容を掲げた「春日井市における世代間交流による地域活性化・学生共育事業」が採択（私立大学180件申請、うち15件採択）された。（事業総額200百万円、期間5年）
 - ① 地域連携教育改革・教育システムの構築
 - ② 報酬型インターンシップ（就業体験）型の就労システムの構築
 - ③ コミュニティ情報ネットワークの構築
 - ④ 生活・住環境を考えるまちづくりの課題解決に協働
 - ⑤ 高齢者と学生の交流、高齢者宅への Learning Home Stay (LHS) 活動
 - ⑥ シニア大学 (Chubu University Active Again College :CAAC) の設置
 - ⑦ 高蔵寺ニュータウンのキャンパス化
- ◎ 26年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の「大学機関別認証評価」を受審することとし、「認証評価推進室」を設置して準備を開始した。
- ◎ 教育体制の整備・推進
 - ① 生命健康科学研究科生命医科学専攻博士後期課程を設置した。（25年4月）
 - ② 工学研究科創造エネルギー理工学専攻修士課程、生命健康科学研究科リハビリテーション学専攻修士課程の開設準備を進め、26年4月に設置した。
 - ③ 工学部ロボット理工学科の開設準備を進め、26年4月に設置した。
 - ④ 大学教育と地域社会の発展に寄与することを目的に地域連携教育センターを設置した。（25年7月）
 - ⑤ アドミッション戦略室および広報部を統合し入学センターを設置した。（26年4月）
 - ⑥ 国際交流戦略室(25年7月設置)および国際交流センターを統合し、国際センターを設置した。（26年4月）
 - ⑦ 学生部、教務部およびキャリアセンターを学生教育部に統合した。（26年4月）
 - ⑧ 教育支援機構に教育支援部、研究推進機構に研究推進事務部を設置した。（26年4月）
 - ⑨ 学生の自主的な学習と活動の支援、学生のキャンパスライフ（アメニティ）の充実支援を主目的とした学生支援センター棟（仮称）の建設に着手した。（25年10月、総額20億円）
 - ⑩ 14号館新築工事を継続して行った。（総額1,247百万円のうち25年度支払261百万円）
 - ⑪ 14号館新築備品整備・移設作業を完了した。（総額164百万円のうち25年度支払87百万円）

- ⑫ 11号館耐震改修・バリアフリー化工事を完了した。(総額 553 百万円のうち 25 年度支払 543 百万円)
- ⑬ 21号館ラウンジ増築工事を完了した。(総額 114 百万円、全額 25 年度支払)
- ⑭ 21号館 (I 期) エコキャンパス推進事業を完了した。(総額 135 百万円、全額 25 年度支払)

◎ 研究活動の推進

- ① 経済産業省の国家プロジェクトとして「高温超伝導直流送電システムの実証研究」が採択され本学はその中心的な役割を担うことになった。(事業総額 40 億円のうち本学配分見込額 4 億円、期間 2 年)
- ② 文部科学省より、中部高等学術研究所国際 GIS センターが「問題複合体を対象とするデジタルアース共同利用・共同研究拠点」として認定された。(26 年 4 月より 6 年間)
- ③ 科学技術振興機構 (JST) の委託研究「分子触媒と固体表面科学の融合による人工光合成システムの創製」が本学でスタートした。(事業総額 224 百万円 期間 5.5 年)
- ④ 25 年度研究成果最適展開支援事業 (A-STEP) 「フィージビリティスタディ (FS) ステージ探索タイプ」での採択件数が 7 件と件数で私立大学 1 位となった。
- ⑤ 外部からの研究資金の受け入れの実績は次のとおり
 - ・奨学寄付金：95 件 127 百万円 (前年度 99 件 160 百万円)
 - ・科学研究費補助金：123 件 269 百万円 (前年度 122 件 278 百万円)
 - ・受託研究費：68 件 121 百万円 (前年度 85 件 143 百万円)
 - (競争的資金除く)
 - ・競争的資金採択による助成金など：55 件 447 百万円 (前年度 60 件 420 百万円)

合 計	341 件	964 百万円	(前年度 366 件 1,001 百万円)
-----	-------	---------	-----------------------

◎ その他

- ① 大学開学 50 周年記念事業として、26 年度に実施する記念式典・講演会・祝賀会や学生支援センター棟 (仮称) の建設及び、教育改革の推進事業、夢構想事業、国連 ESD の 10 年連携事業の他、50 年写真集や記念文芸雑誌「結晶」の発刊などを行なうこととし、その実施組織として「大学開学 50 周年記念事業委員会」を設置し、具体的な活動を本格化させた。

◎ 社会貢献・地域連携活動の推進

- ① 中部大学フェア 2013—人づくり・モノづくり・コトづくり・夢づくり—を開催した。(25 年 8 月)
- ② テクノモール in 知多半島を開催し、研究シーズの発表会やポスターセッションを行った。(25 年 7 月)
- ③ 公開講座の開催 970 回 (前年度 1,126 回) 受講者数 18,155 名 (前年度 15,705 名)
- ④ テクノフェアなどの開催による研究シーズの紹介 42 回 (前年度 46 回)

【高 校・中 学】

高大連携を強化するために、高校において新たな入試制度を導入した。

- ◎ 中部大第一高
 - ① 少林寺拳法部が全国高等学校少林寺拳法選抜大会の男子規定組演武の部で第 1 位になった。
 - ② 野球部が全国高等学校野球選手権大会愛知大会でベスト 4 になった。
 - ③ バスケットボール部が全国高等学校バスケットボール選手権大会でベスト 16 になった。
 - ④ ESD 海外研修に 2 年生の生徒が全国 14 人のうちの 1 人として参加した。
 - ⑤ 近接土地を購入した。(総額 10 百万円のうち 25 年度支払 2 百万円)

- ◎ 春日丘高
 - ① ラグビー部が全国高等学校ラグビーフットボール大会で過去最高のベスト16に進出した。
 - ② ハンドボール部が全国高等学校ハンドボール選抜大会で準優勝した。
 - ③ 吹奏楽部が春日井市市政70周年記念式典にて演奏を披露した。
- ◎ 春日丘中
 - ① 木工室新築工事を完了した。(総額26百万円、全額25年度支払)

【法人】

- ◎ 内部統制が適切に整備・運用されているかを検証する機能として「監査室」を設置した。(26年4月)
- ◎ 学校法人中部大学振興基金においては、大学開学50周年と連動して、本学の教職員のみならず、同窓生や学外の法人・個人にも積極的に募金を働きかけ、多くの方々の賛同と協力を得ることができた。
- ◎ 本学は、国連大学が認定するESD地域拠点の一つである『中部ESD拠点』の共同代表ならびに事務局としての立場から、26年11月に名古屋で開催される「ESDに関するユネスコ世界会議」の準備を進めているが、学園としても「ESD活動総括・推進インターフェイス連携調整部」を設置して、学園全体にESD理念を導入し、「建学の精神」を現代社会に直接具現し、「次世代を見据える見識と実行力を兼ね備えたあてになる人間」を育成する「ESD学園」を目指すこととした。

II. 財務状況

1. 資金収支計算書

資金収支計算について、その主な内容をご報告します。

資金収支計算書

(収入の部)		(単位:百万円)		
科目	決算額	前年度決算額	増減	
学生生徒等納付金収入	15,132	14,789	343	学生・生徒数の増加です。
手数料収入	504	514	△10	
寄付金収入	356	251	105	中部大学振興基金などの増加です。
補助金収入	2,475	2,460	15	
資産運用収入	111	96	15	短期有価証券の期中売買に伴う増加です。
資産売却収入	2,063	1,956	107	
事業収入	799	887	△88	大型の受託事業収入の差異です。
雑収入	785	776	9	
借入金等収入	350	530	△180	
前受金収入	5,939	5,581	358	学納金の前受金の増加です。
その他の収入	1,319	998	321	
資金収入調整勘定	△6,370	△6,119	△251	主に前期末前受金による差異です。
前年度繰越支払資金	8,320	7,596	724	
収入の部合計	31,783	30,315	1,468	

(支出の部)		(単位:百万円)		
科目	決算額	前年度決算額	増減	
人件費支出	11,443	11,491	△48	主に前年度の退職金との差異です。
教育研究経費支出	3,633	3,504	129	用品費、施設修繕費、奨学金などの増加によるものです。
管理経費支出	1,379	1,308	71	
借入金等利息支出	140	149	△9	広報活動費の増加等によるものです。
借入金等返済支出	964	943	21	
施設関係支出	1,462	1,687	△225	主に前年度に取得した構築物(第一高の野球場、生命のスマートグリッド他)との差異です。
設備関係支出	666	712	△46	
資産運用支出	2,340	1,543	797	
その他の支出	926	898	28	短期有価証券の期中売買に伴う増加などです。
資金支出調整勘定	△258	△240	△18	
次年度繰越支払資金	9,088	8,320	768	
支出の部合計	31,783	30,315	1,468	

2. 消費収支計算書

消費収支計算について、その主な内容をご報告します。

消費収支計算書

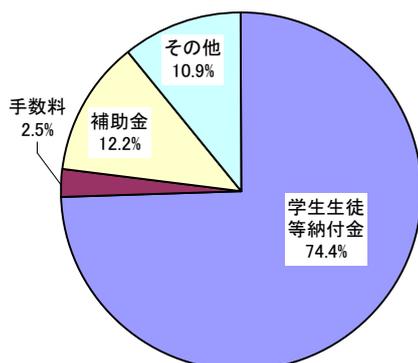
(収入の部)		(単位:百万円)		
科目	決算額	前年度決算額	増減	
学生生徒等納付金	15,132	14,789	343	
手数料	504	514	△ 10	
寄付金	490	337	153	
補助金	2,475	2,460	15	
資産運用収入	111	96	15	
資産売却差額	3	412	△ 409	
事業収入	799	887	△ 88	
雑収入	828	822	6	
帰属収入合計	20,342	20,317	25	
基本金組入額合計	△ 1,673	△ 910	△ 763	
消費収入の部合計	18,669	19,407	△ 738	

(支出の部)		(単位:百万円)		
科目	決算額	前年度決算額	増減	
人件費	11,419	11,452	△ 33	
教育研究経費	6,291	6,162	129	
管理経費	1,652	1,596	56	
借入金等利息	140	149	△ 9	
資産処分差額	135	77	58	
徴収不能引当金繰入額	12	11	1	
消費支出の部合計	19,649	19,447	202	
当年度消費支出超過額	980	40	940	
前年度繰越消費支出超過額	32,305	32,265	40	
翌年度繰越消費支出超過額	33,285	32,305	980	

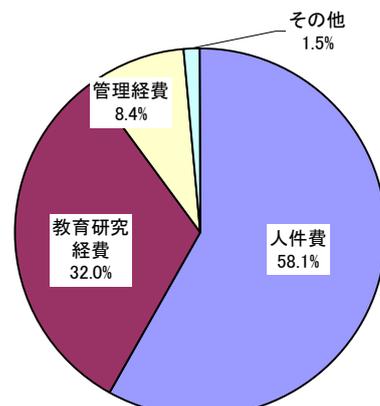
帰属収入は前年度より25百万円増加しました。一方消費支出は、人件費が若干減少したものの、教育研究経費・管理経費の増加により、202百万円の増となりました。この結果、帰属収支差額は693百万円の収入超過となりました。

帰属収支差額	693	870	△ 177
--------	-----	-----	-------

帰属収入の構成比率



消費支出の構成比率



3. 貸借対照表

貸借対照表について、その主な内容をご報告します。

貸借対照表

(資産の部)

(単位:百万円)

科 目	本年度末	前年度末	増減
固 定 資 産	51,217	52,147	△ 930
有 形 固 定 資 産	46,848	47,603	△ 755
そ の 他 の 固 定 資 産	4,369	4,544	△ 175
流 動 資 産	10,818	9,635	1,183
計	62,035	61,782	253

主に建物や備品などの減価償却による減少です。

授業料軽減補助金の長期未収入金から短期未収入金への振替によるものです。

現金預金、有価証券の増加などです。

(負債の部・基本金の部・消費収支差額の部)

(単位:百万円)

科 目	本年度末	前年度末	増減
固 定 負 債	10,441	11,094	△ 653
流 動 負 債	7,435	7,222	213
負 債 の 部 合 計	17,876	18,316	△ 440
基 本 金 の 部	77,444	75,771	1,673
消 費 収 支 差 額 の 部	△ 33,285	△ 32,305	△ 980
計	62,035	61,782	253

主に長期借入金の減少です。

短期借入金の減少及び前受金の増加によるものです。

主に一号基本金の増加です。

(単位:百万円)

純 資 産	44,159	43,466	693
-------	--------	--------	-----

純資産=資産-負債(=基本金+消費収支差額)

(単位:百万円)

減 価 償 却 累 計 額	39,040	37,152	1,888
基 本 金 未 組 入 額	7,073	7,566	△ 493

4. 経年比較

① 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位 千円)

収入の部	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
学生生徒等納金収入	12,926,643	13,460,707	13,955,836	14,371,508	14,789,388	15,132,204
手数料収入	336,990	384,261	472,924	475,687	513,774	504,223
寄付金収入	332,580	740,941	212,189	175,517	251,029	355,759
補助金収入	2,630,731	2,236,339	2,502,769	2,482,220	2,459,674	2,474,677
資産運用収入	126,567	110,972	101,169	98,012	95,938	110,520
資産売却収入	4,201,961	2,262,911	1,714,312	1,558,380	1,955,599	2,063,428
事業収入	601,433	645,583	663,769	692,836	886,822	799,090
雑収入	564,269	462,692	586,877	527,629	776,012	784,848
借入金等収入	1,227,888	1,386,066	650,000	680,000	530,000	350,000
前受金収入	4,039,296	4,343,109	5,102,442	5,413,622	5,580,821	5,939,365
その他の収入	2,143,198	1,998,305	953,106	1,133,883	998,488	1,319,029
資金収入調整勘定	△ 3,936,003	△ 4,665,997	△ 4,881,382	△ 5,444,412	△ 6,118,664	△ 6,370,127
前年度繰越支払資金	6,473,050	6,582,952	7,380,676	7,610,038	7,595,735	8,320,335
収入の部合計	31,668,603	29,948,841	29,414,687	29,774,920	30,314,616	31,783,351

支出の部	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
人件費支出	10,666,674	10,672,556	11,154,657	11,358,926	11,491,282	11,442,672
教育研究経費支出	3,696,848	3,750,433	3,904,834	3,645,339	3,503,690	3,632,940
管理経費支出	1,409,601	1,533,698	1,466,147	1,439,876	1,307,583	1,378,990
借入金等利息支出	158,380	160,176	159,929	155,349	149,204	140,153
借入金等返済支出	949,145	913,361	826,550	874,769	942,527	964,319
施設関係支出	2,956,548	2,376,954	1,256,375	2,269,545	1,686,720	1,462,104
設備関係支出	482,710	1,048,476	868,605	1,003,960	712,148	665,994
資産運用支出	4,487,493	1,963,249	1,748,554	1,585,881	1,543,885	2,340,252
その他の支出	556,565	588,608	760,860	605,994	898,045	925,881
資金支出調整勘定	△ 278,313	△ 439,346	△ 341,862	△ 760,454	△ 240,803	△ 258,339
次年度繰越支払資金	6,582,952	7,380,676	7,610,038	7,595,735	8,320,335	9,088,385
支出の部合計	31,668,603	29,948,841	29,414,687	29,774,920	30,314,616	31,783,351

イ)消費収支計算書

(単位 千円)

収入の部	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
学生生徒等納金	12,926,643	13,460,707	13,955,836	14,371,508	14,789,388	15,132,204
手数料	336,990	384,261	472,924	475,687	513,774	504,223
寄付金	512,287	840,298	412,637	281,723	336,777	489,643
補助金	2,630,731	2,236,339	2,502,769	2,482,220	2,459,674	2,474,677
資産運用収入	126,567	110,972	101,169	98,012	95,938	110,520
資産売却差額	6,510	1,664	1,057	1,199	412,541	2,710
事業収入	601,433	645,583	663,769	692,836	886,822	799,090
雑収入	701,953	519,610	663,590	568,184	822,571	828,523
帰属収入合計	17,843,114	18,199,434	18,773,751	18,971,369	20,317,485	20,341,590
基本金組入額合計	△ 2,902,494	△ 2,382,305	△ 1,271,776	△ 1,388,634	△ 910,701	△ 1,672,807
消費収入の部合計	14,940,620	15,817,129	17,501,975	17,582,735	19,406,784	18,668,783

支出の部	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
人件費	10,635,183	10,766,233	11,069,273	11,254,535	11,451,880	11,419,213
教育研究経費	6,206,575	6,208,743	6,531,281	6,277,841	6,161,787	6,291,342
管理経費	1,682,881	1,796,368	1,723,860	1,735,018	1,596,121	1,651,494
借入金等利息	158,380	160,176	159,929	155,349	149,204	140,153
資産処分差額	106,651	51,106	43,312	108,482	77,470	134,958
徴収不能引当金繰入額	3,021	3,757	7,249	6,924	10,617	12,025
消費支出の部合計	18,792,691	18,986,383	19,534,904	19,538,149	19,447,079	19,649,185
当年度消費支出超過額	3,852,071	3,169,254	2,032,929	1,955,414	40,295	980,402
前年度消費支出超過額	21,254,848	25,106,919	28,276,173	30,309,102	32,264,516	32,304,811
翌年度繰越消費支出超過額	25,106,919	28,276,173	30,309,102	32,264,516	32,304,811	33,285,213

② 貸借対照表

(単位 千円)

	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末
固定資産	53,659,792	52,914,925	53,078,621	52,147,331	51,216,782
流動資産	8,197,383	8,572,381	8,308,269	9,634,515	10,818,547
資産の部合計	61,857,175	61,487,306	61,386,890	61,781,846	62,035,329
固定負債	12,169,678	11,868,204	11,720,256	11,093,468	10,441,360
流動負債	5,763,755	6,456,513	7,070,825	7,222,163	7,435,349
負債の部合計	17,933,433	18,324,717	18,791,081	18,315,631	17,876,709
基本金の部合計	72,199,915	73,471,691	74,860,325	75,771,026	77,443,833
消費収支差額の部合計	△ 28,276,173	△ 30,309,102	△ 32,264,516	△ 32,304,811	△ 33,285,213
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部	61,857,175	61,487,306	61,386,890	61,781,846	62,035,329

③ 主な財務比率比較

(単位 %)

比率名	算式	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
帰属収支差額	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	△ 4.3	△ 4.1	△ 3.0	4.3	3.4
消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	104.3	104.1	103.0	95.7	96.6
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{帰属収入}}$	74.0	74.3	75.8	72.8	74.4
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	59.2	59.0	59.3	56.4	56.1
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	34.1	34.8	33.1	30.3	30.9
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	9.9	9.2	9.1	7.9	8.1
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	142.2	132.8	117.5	133.4	145.5
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	40.8	42.5	44.1	42.1	40.5
自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	71.0	70.2	69.4	70.4	71.2
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	90.7	90.9	90.6	90.9	91.6

自己資金=資産の部合計-負債の部合計

総資金=負債+基本金+消費収支差額

基本金要組入額=基本金+基本金未組入額

④学生・生徒数の推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
中 部 大 学	8,564	8,615	8,609	8,616	8,466	8,726	9,253	9,719	10,114	10,400	10,579
大 学 院	238	243	284	315	296	264	262	318	336	312	303
工 学 研 究 科	159	171	175	168	164	144	126	162	186	172	151
経 営 情 報 学 研 究 科	31	19	27	37	41	35	34	32	34	31	31
国 際 関 係 学 研 究 科	48	33	10	6	3	1	—	—	—	—	—
国 際 人 間 学 研 究 科	—	20	35	41	37	34	34	37	38	34	32
応 用 生 物 学 研 究 科	—	—	37	63	51	50	68	87	73	51	53
生 命 健 康 科 学 研 究 科	—	—	—	—	—	—	—	—	5	20	30
教 育 学 研 究 科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	6
大 学	8,326	8,372	8,325	8,301	8,170	8,462	8,991	9,401	9,778	10,088	10,276
工 学 部	4,273	4,046	3,826	3,548	3,299	3,126	3,166	3,226	3,181	3,184	3,220
経 営 情 報 学 部	1,250	1,220	1,204	1,158	1,144	1,209	1,254	1,267	1,295	1,308	1,312
国 際 関 係 学 部	733	704	702	665	576	518	510	483	503	544	531
人 文 学 部	1,254	1,377	1,535	1,640	1,677	1,715	1,724	1,750	1,741	1,700	1,664
応 用 生 物 学 部	779	992	1,033	1,119	1,158	1,235	1,270	1,247	1,226	1,271	1,313
生 命 健 康 科 学 部	—	—	—	147	316	521	746	914	1,138	1,336	1,499
現 代 教 育 学 部	—	—	—	—	—	138	321	514	694	745	737
留 学 生 別 科	37	33	25	24	—	—	—	—	—	—	—
中 部 大 学 第 一 高 等 学 校	976	1,051	1,115	1,002	952	885	865	942	979	975	974
春 日 丘 高 等 学 校	1,250	1,399	1,534	1,435	1,375	1,374	1,441	1,439	1,451	1,429	1,408
春 日 丘 中 学 校	300	327	363	389	389	352	322	282	298	304	306
中 部 大 学 技 術 医 療 専 門 学 校	491	494	473	417	340	226	102	49	—	—	—
合 計	11,581	11,886	12,094	11,859	11,522	11,563	11,983	12,431	12,842	13,108	13,267

⑤教職員数(専任)の推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
中 部 大 学	487	515	541	600	635	678	703	725	768	756	766
中 部 大 学 第 一 高 等 学 校	60	59	57	59	58	60	65	61	64	66	66
春 日 丘 高 等 学 校	85	87	84	84	86	89	90	90	89	88	89
春 日 丘 中 学 校	20	21	23	25	26	23	21	21	21	22	22
中 部 大 学 技 術 医 療 専 門 学 校	24	21	23	23	24	20	16	16	—	—	—
合 計	676	703	728	791	829	870	895	913	942	932	943

※1 ※2 ※3 ※4 ※5 ※6 ※7 ※8

- ※1 人文学部・歴史地理学科開設
- ※2 応用生物学部・食品栄養科学科開設
- ※3 生命健康科学部開設
- ※4 現代教育学研究所設置
- ※5 現代教育学部開設
- ※6 生命健康科学部・理学療法学科、作業療法学科、臨床工学科開設
- ※7 生命健康科学研究科開設、スポーツ保健医療学科開設
- ※8 教育学研究科開設

5. その他

1. 保有する有価証券の状況

区分	銘柄	額面金額・株数	帳簿価額	時価	表示科目
債券	400 中部電力債	100,000,000 円	104,779,000 円	100,310,000 円	有価証券
"	29 JXホールディングス債	100,000,000	101,521,000	100,281,000	"
"	29 JXホールディングス債	90,012,983	90,824,000	90,265,919	"
"	62 新日本製鐵債	100,000,000	100,941,000	100,198,000	"
"	331 政府保証道路債	100,000,000	101,935,000	100,707,400	"
"	39 日本高速道路保有債務返済機構	100,000,000	100,721,000	100,578,600	第3号基本引当資産
"	56 近畿日本鉄道債	100,000,000	100,418,000	100,790,000	"
"	13 豊田自動織機債	25,688,998	25,634,024	25,930,218	"
"	15 豊田自動織機債	200,000,000	199,900,000	204,360,000	"
"	7 鉄道建設債	100,000,000	99,950,000	102,221,500	"
"	17-1 練馬区債	50,000,000	50,595,500	51,095,000	"
"	44 京成電鉄債	100,000,000	103,434,000	106,213,000	"
"	498 中部電力債	100,000,000	100,000,000	100,948,000	"
"	78 東武鉄道債	100,000,000	99,769,000	107,049,000	"
"	63 東急電鉄債	62,290,000	62,290,000	67,168,553	"
"	63 東急電鉄債	30,000,000	30,000,000	32,349,600	"
"	63 東急電鉄債	7,710,000	7,710,000	8,313,847	"
"	41 名古屋鉄道債	100,000,000	99,950,000	106,773,300	"
"	95 東武鉄道債	100,000,000	100,000,000	102,850,000	"
"	27 相鉄ホールディングス債	45,373,099	45,373,099	46,103,606	"
"	356 大阪府公債	78,723,558	78,660,579	81,671,755	"
"	35 京浜急行電鉄債	95,808,000	95,808,000	97,446,125	"
"	12 西部瓦斯債	100,000,000	100,000,000	100,252,300	"
"	13 共同発行市場債	100,000,000	99,550,000	100,088,200	退職給与引当特定資産
"	437 関西電力債	100,000,000	99,741,000	100,186,200	"
"	16-4 兵庫県公債	150,000,000	150,000,000	150,345,000	"
"	29 JXホールディングス債	9,987,017	10,077,000	10,015,081	"
"	11 首都高速道路債	100,000,000	100,000,000	100,939,000	"
"	7 電源開発債	100,000,000	99,690,000	100,882,000	"
"	13 豊田自動織機債	74,311,002	74,151,976	75,008,782	"
"	50 NTT債	100,000,000	99,813,000	102,054,000	"
"	74 近畿日本鉄道債	100,000,000	100,000,000	101,137,000	"
"	72 近畿日本鉄道債	100,000,000	100,313,000	101,392,000	"
"	2 大阪府住宅供給公社債	100,000,000	100,077,000	100,238,000	"
"	44 阪急阪神ホールディングス債	100,000,000	100,000,000	100,368,000	"
"	23 東日本高速道路債	100,000,000	100,000,000	100,290,000	"
"	25 相鉄ホールディングス債	100,000,000	101,846,000	102,750,000	"
"	27 相鉄ホールディングス債	54,626,901	54,626,901	55,506,394	"
"	28 相鉄ホールディングス債	100,000,000	100,000,000	101,495,300	"
"	14 東京都住宅供給公社債	100,000,000	106,068,000	105,430,300	"
"	68 新日本製鐵債	100,000,000	102,381,000	103,338,200	"
"	68 新日本製鐵債	100,000,000	100,319,000	103,022,000	"
"	356 大阪府公債	41,276,442	41,243,421	42,822,245	"
"	60 小田急電鉄債	100,000,000	100,000,000	101,485,000	"
"	35 京浜急行電鉄債	4,192,000	4,192,000	4,263,675	"
"	37 京浜急行電鉄債	100,000,000	101,849,000	102,521,000	"
"	379 大阪府公債	50,000,000	50,182,000	49,995,450	"
株式	(有)中部大学サービス普通株式	60 株	19,000,000	非上場	有価証券
"	(株)名古屋銀行普通株式	113,740	17,942,635	45,837,220	退職給与引当特定資産
"	愛知環状鉄道(株)普通株式	121	12,100,000	非上場	"
"	(株)コミュニティネットワークセンター普通株式	11,440	2,000,000	非上場	"
"	(株)コミュニティネットワークセンター中部ケーブル種類株式	80	2,000,000	非上場	"
"	勝川開発(株)普通株式	10	1	非上場	"
"	(株)奥村普通株式	77	77	非上場	"
	合計	4,070,000,000 円 125,528 株	4,149,376,213 円	4,195,286,770 円	

2. 借入金の状況

No.	借入先	借入残高	利率並びに平均利率	返済期限	担保等
1	日本私立学校振興・共済事業団	7,280,850,000 円	0.50% ~ 3.40% 平均: 1.84%	平成45年9月15日	土地・建物
2	三菱東京UFJ銀行	104,000,000 円	1.85%	平成27年3月19日	土地
3	愛知県私学振興事業財団	522,443,006 円	-	平成32年2月28日	なし

Ⅲ. 法人の概要

1. 設置する学校の現況

(単位:名)

学 校 名	平成25年度 入学定員	平成25年度 入学者数	平成25年度 収容定員	学 生 数 (25. 5. 1 現在)	学 生 数 (26. 5. 1 現在)
中 部 大 学	2,640	2,875	9,474	10,579	10,840
大 学 院	215	125	464	303	290
工 学 研 究 科	90	59	200	151	155
経 営 情 報 学 研 究 科	38	14	79	31	24
国 際 人 間 学 研 究 科	24	12	56	32	25
応 用 生 物 学 研 究 科	30	25	66	53	58
生 命 健 康 科 学 研 究 科	21	13	39	30	24
教 育 学 研 究 科	12	2	24	6	4
大 学	2,425	2,750	9,010	10,276	10,550
工 学 部	714	882	2,675	3,220	3,283
経 営 情 報 学 部	306	341	1,174	1,312	1,329
国 際 関 係 学 部	145	127	585	531	549
人 文 学 部	410	440	1,470	1,664	1,672
応 用 生 物 学 部	326	387	1,172	1,313	1,404
生 命 健 康 科 学 部	360	392	1,280	1,499	1,590
現 代 教 育 学 部	164	181	654	737	723
中 部 大 学 第 一 高 等 学 校	430	375	1,290	974	985
春 日 丘 高 等 学 校	572	454	1,716	1,408	1,407
春 日 丘 中 学 校	120	87	360	306	279
合 計	3,762	3,791	12,840	13,267	13,511

(注1)大学には3年次編入並びに大学院修士課程、博士課程を含む。

(注2)学校基本調査に基づき計上。ただし26年5月在籍者数は学校法人基礎調査に基づく。

2. 設置校所在地

学 校 名	開校年月	所 在 地	電 話 番 号
中 部 大 学	昭和39年4月	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地	(0568)51-1111
中 部 大 学 第 一 高 等 学 校	昭和14年4月	〒470-0101 愛知県日進市三本木町細廻間425番地	(0561)73-8111
春 日 丘 高 等 学 校	昭和40年4月	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105番地	(0568)51-1131
春 日 丘 中 学 校	平成2年4月	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105番地	(0568)51-1115

3. 主な施設設備の現況

		大学	第一高	春日丘高	春日丘中	法人	計	期中増減
土地	簿価(円)	2,838,358,909	1,325,279,140	269,907,534	50,087,845	285,399,317	4,769,032,745	△ 1,278,000
	面積(㎡)	607,648.39	34,753.57	45,158.00	10,415.00	148,791.97	846,766.93	△ 33.67
建物	簿価(円)	24,794,398,955	1,167,294,820	976,107,119	447,575,856	225,995,655	27,611,372,405	△ 560,907,790
	面積(㎡)	200,881.89	16,777.18	15,392.73	4,136.55	2,821.28	240,009.63	△ 1,350.44
構築物	簿価(円)	3,211,824,766	342,246,503	187,381,474	34,436,815	56,497,312	3,832,386,870	△ 208,285,180
教育研究用 機器備品	簿価(円)	3,915,139,945	18,533,973	11,707,254	3,408,335		3,948,789,507	△ 231,183,196
	点数(点)	16,320	954	1,392	410		19,076	△ 997
その他の 機器備品	簿価(円)	73,396,210	581,805	112,050	112,050	70,896,265	145,098,380	△ 7,158,162
	点数(点)	261	5	1	1	123	391	△ 4
教育研究用 リース 機器備品	簿価(円)	226,988,835	7,842,240	12,519,864			247,350,939	△ 139,337,754
	点数(点)	422	10	17			449	△ 51
教育研究用 リース ソフトウェア	簿価(円)	30,256,380					30,256,380	△ 43,070,706
	点数(点)	6					6	△ 6
その他の リース 機器備品	簿価(円)	3,977,316					3,977,316	△ 1,988,658
	点数(点)	20					20	0
その他の リース ソフトウェア	簿価(円)						0	△ 1,316,280
	点数(点)						0	△ 1
教育研究用 ソフトウェア	簿価(円)	55,773,711		210,000			55,983,711	△ 19,617,927
	点数(点)	32		1			33	4
その他の ソフトウェア	簿価(円)	60,161,693					60,161,693	23,365,781
	点数(点)	28					28	6
図書	簿価(円)	5,564,695,565	39,321,960	63,663,695	27,367,074	0	5,695,048,294	76,756,134
	冊数(冊)	647,015	22,299	20,168	9,350	0	698,832	12,709
車両	簿価(円)	18,812,541				2	18,812,543	△ 5,071,377
	台数(台)	11				2	13	△ 1
建設仮勘定	残高(円)	573,775,900	2,000,000				575,775,900	323,253,900
ソフトウェア仮勘定	残高(円)	31,500,000					31,500,000	31,500,000

※部門共通の機器備品、ソフトウェアは大学に計上

※春日丘高・中共用のリース備品は春日丘高に計上

26.3.31現在

4. 教職員の現況

		平成25年5月1日現在			平成26年5月1日現在		
		教員	職員	計	教員	職員	計
大学	専任	506名	184名	690名	515名	206名	721名
	非常勤	438名	185名	623名	434名	165名	599名
中部第一高	専任	55名	11名	66名	54名	11名	65名
	非常勤	32名	15名	47名	28名	17名	45名
春日丘高	専任	80名	9名	89名	80名	10名	90名
	非常勤	30名	10名	40名	30名	11名	41名
春日丘中	専任	21名	1名	22名	21名	1名	22名
	非常勤	9名	3名	12名	9名	3名	12名
三浦記念会館	専任	0名	3名	3名	0名	3名	3名
	非常勤	0名	0名	0名	0名	0名	0名
法人	専任	1名	62名	63名	1名	73名	74名
	非常勤	0名	11名	11名	0名	17名	17名
渉外	専任	0名	10名	10名	0名	0名	0名
	非常勤	0名	3名	3名	0名	0名	0名
計	専任	663名	280名	943名	671名	304名	975名
	非常勤	509名	227名	736名	501名	213名	714名

(注) 教育技術職員(大学23名、高校3名)は、学校基本調査に基づき、職員欄に計上。

学校法人 中部大学 理事長 飯吉厚夫
法人本部 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地 (0568)51-1111